

駅・売店の強制配転者の苦闘に スト権確立で反撃体制をつくろう

日刊 動労千葉

87. 8. 14

No. 2628

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五・六（公衆）〇四七二二二七二〇七

スト権一〇〇%確立こそ出向粉碎の力

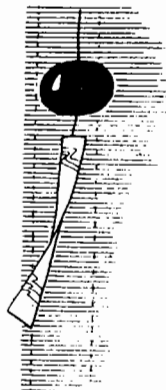
すべての組合員のみなさん！
分割・民営化が強行されて以来、四カ月、この間に三次にわたる強制配転が強行され、すでに七〇名余りの組合員が現職をはずされ、駅や売店においてやられている。しかし、敵の攻撃はこれだけにとどまらず、強制出向というかたちでの一人一人にも及ぶ（さらなる合理化攻撃でもっと増えるのは明らか）実質上の首切りまで強制し、全国では出向の嵐が吹き荒れている。もはや絶対に黙っては行られない。人を人とも思わぬ労働者をムシケラのごとく扱う当局を断じて許さず、全面的に反撃を！ スト権一〇〇%確立を！

強制配転者の現職奪還を！

駅、売店に強制配転された仲間は、全く不当な攻撃を受けながらも、不屈のたたかいをやりぬいている。
A 駅では「明けの引き継ぎ時間は五分」が超勤ということになっている。にもかかわらず「十五分くらいの引き継ぎ時間延長は今までやってきたから当りまえ」と言いながら駅当局に対し、A 駅に配転されたB さんを先頭に数日間の抗議をしたところ時間内におさまった。
C 駅においては、「昼休みに外にメシを食いついてはいけない」という駅長に対し、当該支部とタイアップして抗議したところ駅長は「そんなことはありません」を渋々認めた。
D 駅では、第三次の配転者を中心に「駅で清掃をするにはスニーカーの方がいい」ということでスニーカーを全員が着用したたかいぬいている。配転させられた仲間の気持ちを忘れるな！

このことに示されているとおり当りまえすぎるほど当りまえのことが駅では「当りまえではないことが当りまえ」になっているのだ。それどころか、「公休・非番の返上は当りまえ」、増収ノルマを達成するために自分でキップを買って、すぐに精算所へかけこみ、手数料は自腹を切つて払い戻しをするというところまで駅の「労働者」は追いつめられているのである。
そういう現状の中、動労千葉の組合員が配転され「駅のふん囲気が明るくなった」と駅の「労働者」にも下請けの清掃会社のおばさん達にも公然といわれているのである。
しかしながら、われわれはこの強制配転を絶対に許さない！ 運転士や検修係を駅や売店に全く一方的に配転しておきながら「労働条件の変更ではないから団交はやらない」と言いながら当局を許さない！ 配転先で「ネクタイピン着用、給料銀行振り込み、小集団拒否」を貫徹し、闘っている仲間を激励し、職場とのさらなる「一体化」をかちとり、「出向攻撃、悪質な不当労働行為にはストライキで闘う」スト権一票投票の一〇〇%達成で当局に打撃を与え、反転攻勢へと打つてよう！

このことに示されているとおり当りまえすぎるほど当りまえのことが駅では「当りまえではないことが当りまえ」になっているのだ。それどころか、「公休・非番の返上は当りまえ」、増収ノルマを達成するために自分でキップを買って、すぐに精算所へかけこみ、手数料は自腹を切つて払い戻しをするというところまで駅の「労働者」は追いつめられているのである。
そういう現状の中、動労千葉の組合員が配転され「駅のふん囲気が明るくなった」と駅の「労働者」にも下請けの清掃会社のおばさん達にも公然といわれているのである。
しかしながら、われわれはこの強制配転を絶対に許さない！ 運転士や検修係を駅や売店に全く一方的に配転しておきながら「労働条件の変更ではないから団交はやらない」と言いながら当局を許さない！ 配転先で「ネクタイピン着用、給料銀行振り込み、小集団拒否」を貫徹し、闘っている仲間を激励し、職場とのさらなる「一体化」をかちとり、「出向攻撃、悪質な不当労働行為にはストライキで闘う」スト権一票投票の一〇〇%達成で当局に打撃を与え、反転攻勢へと打つてよう！



封切り上映会

迫る

動労総連合の結成から「4・1」新たな闘いのはじまりまでの六カ月間をおさめた第三報がいよいよ二一日封切られる。全力で結集しよう。

◆とき 八月二一日 十八時から
◆ところ 千葉市民会館 小ホール

第3報 出向粉碎
スト権一票投票
100%達成

俺たちは
鉄路に
生きている

86年10月から9分判
民営化強行の
87年4月まで
を記録した
本報が
ついに
完成した。
労働者の
闘いに
かけて、俺
たちは、闘い
を、生かぬ！
封切り上映会
迫る！ 全力
で結集を！

180
8月21日
千葉市民会館
小ホール（4時5分）